2019 年度実施概要

学校名

唐津市立佐志小学校

採択活動名

ふるさと佐志・唐津の海に学ぼう！

取り組みの概要

令和元年度は小学校の新学習指導要領完全実施の前年度に当たり、これからの１０年間を見通した新たな教育課程の編成を準備する重要な１年間である。このタイミングで、本校の児童や地域の実態に合わせ、総合的な学習の時間のカリキュラムも見直す１年間と位置づけた。そこで、これまでのカリキュラムを

・３年　「佐志大好き！～佐志の海」「佐志大好き！～佐志の祭り」
・４年　「人にやさしい佐志の町にするために、自分たちができることを考えよう！」
・５年　「提案！○○○な佐志の海大作戦！」
・６年　「人の生き方に学び、将来の夢を考えよう！」「伝えよう！平和について学んだこと」

と一部修正して取り組み、年度末の校内カリキュラム・マネジメント研修で、再度修正を加えていくことにした。（※別添資料１　参照）

３年では、町探検で気になった「玄海漬」商店と工場を見学することで、佐志は昔から漁業が盛んだったこと、くじらも捕れたこと、そうした豊かな海の幸を生かした産業も盛んになったことを知り、調べたり体験したりすることを通して、大好きになった佐志の海のことを、伝えたい相手に伝えたい手段を用いて発信することを、本単元の学習のゴールとする。

５年では、海に親しむ体験をしたり、海の環境や育てる漁業について調べたりすることを通して、佐志の海の魅力を「○○○な佐志の海」とラベリングする。そして、伝えたい相手に伝えたい手段を用いて、魅力と提案を伝える「意見発表会」を、本単元の学習のゴールとする。

このような学習を通して、児童が、探究的な学び方を身に付けるとともに、自分自身が生活する身近な地域のもの・こと・人とのつながりを実感したり、地域を誇りに思い大切にしようとする心情を持ったりすることで、社会と主体的に関わり、創造していこうとする意識の基盤を育みたい。

活動中の写真（Sashi_1～5：３年、Sashi_6～10：５年）　（※別添資料２　参照）

Sashi_1 「玄海漬」社長さんの話（7～8/26 時間）
Sashi_2 「玄海漬」パック詰め体験（7～8/26 時間）
Sashi_3 くじら出前教室 講師の話（11～12/26 時間）
Sashi_4 くじら出前教室 骨で聴く体験（11～12/26 時間）
Sashi_5 ＧＴ（校長先生）の講話（15～16/26 時間）
Sashi_6 遠足で県水産試験場を見学（1～6/52 時間）
Sashi_7 二度目の漂着物調査（12～13/52 時間）
Sashi_8 漂着物調査の結果の整理（15/52 時間）
Sashi_9 カサゴの稚魚放流（21～22/52 時間）
Sashi_10「海の質問会 part２」（31～32/52 時間）

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 「佐志大好き！～佐志の海～」（３年）
2. 「提案！○○○な佐志の海大作戦！」（５年）